編集/まちづくり推進課 電話(0854)76-2864 FAX(0854)76-2221 https://www.iinan.jp/ 2025

土

まちのスケジュール

→健康・保健

★文化・体育

◆その他

■ 植原中文化祭

紅葉祭(~2日)(うぐいす茶屋周辺)

2 日

3 月 文化の日 ★ 来島地区文化祭(来島交流センター)

■ 赤名小学習発表会

■ 小学校学習発表会(頓原・志々・来島)

家庭の味まつり(さつき会館)

◆ 行政相談(保健福祉センター)

💌 中学校修学旅行〈~14日〉

★ オレンジカフェ(交流センターとんばら)

4 火

5 水

6 木

7 金

8 土

9 日

10 月

11 火

12 水

13 木

14 金

15 土 ★ お菓子づくり体験「パンづくり教室」(赤名農産物加工施設)

16 日

しまね家庭の日 英語でおはなし会(中央図書館)

17月

♣ 乳がん検診(保健センター)

18 火

19 水 ➡ ほっと。Café 食講座【食材コンプリート】(来島保健センター)

オレンジカフェ(赤名福島邸)

20 木

1歳6か月児・3歳児健診(保健福祉センター)

21 金

22 土 ♣ オレンジカフェ(上赤名会館)

23 日 勤労感謝の日

24 月 振替休日

25 火

26 水 ☆ 立石たたら&鉄穴流し跡フィールドワーク(来島交流センター)

27 木

28 金

オレンジカフェ(つがか工房)

はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制

29 土

◆ 地域ケアフォーラム(保健福祉センター) 人材育成講座「レゴ®シリアスプレイ®」(来島交流センター)

30 日

〈毎週火・水・金曜日〉 + ほっと。Café(来島保健センター)



様子をよく目にし

歯科

医師

を目指

活でした」と福間さんは笑顔で振り返

かったけど、とても充実した大学生

国家試験に向け

た勉強もあって忙

父親が、地域の方から信頼されている

ふくま歯科医院」

(佐見)を開業した

さん(30歳)

休みの日も医院に行き、治療の準備

好きです」

をしてしまうという福間さん。忙しい 仕事の合間の息抜きは、お酒を飲むこ と。友人たちとお酒を飲みながら、賑 やかに過ごす時間が好きだといいま す。飯南町にもよく帰省すると福間さ ん。「飯南町の自然と、静かな環境が

決意をしたと話します。

者さんが困る。そうした状況は防ぎた

歯科医院が少なくなると、きっと患

51

このまちに住んで

いようと、なかろうと、ルーツをたどれ

ば飯南町。生まれや

育ちは違っても、飯 南町に縁やゆかり

がある。そんな人た

ちを紹介します。今

回登場した人が次の

人を指名。つながり

続くよどこまでも。

地

域の患者さんを守る

いと思いました」と話すのは、

福間有華

バスケットボール部に所属し、歯科大 験を持ちます 学が参加する全国大会にも出場した経 高校卒業後は九州歯科大学に進学。

ŧ

1人で対応する時もあり、

、緊張感が

ありました」と福間さん。

福間さんは現在、

般歯科の経験を

、岡山市内の歯科医院に勤務。

ります。 修先として選んだのは、 も担当。 した治療を経験したほか、 院。総合病院のため 歯科医師国家試験に合格後、 般歯科ではできない経験が 他の診療科と連 島根県立中央 救急外来 、臨床研

感しています」と話します。

て働きたい」。その思いを胸に

福間さ

「将来は飯南町に戻り、歯科医師とし

んは日々経験を積んでいます。

きる。『歯医者さんになったんだ』と実

治っていく過程を近くで見ることがで

総合病院とは違い、

一人の患者さんが

あり か **有華**

積めたと話します。

が必要な患者さんが来院されること 「転倒して歯が折れたなど、救急処置 福間

飯南町佐見出身。中学 生の時に「歯科医師を 目指す」と決意し、松 江北高へ進学。九州歯 科大学を卒業し、歯科 医師となる。島根県立 中央病院での研修等 を経て、現在は歯科医 院勤務(岡山市在住)。

今月

表

红



を走る中学生のお兄さんたちが速度を 加減しながら走ると、観覧者に笑みが に見守られながら、 を目指して走ります。 会の徒競走の様子です。地域の皆さん 年齢を問わず一緒に走るレース。隣 9月28日に行われた赤名町民体育大 生懸命にゴール









4,274人(前月比-10人) 世帯数1,982戸 R7.10.1 現在 町の人口